

新型コロナの影響が心配。いつまでこの状況が続くのか…

あなたの会社は 生き残れますか？

リーマンで創業51年の会社をつぶした

社労士が激白！

生き残る会社をつくる 経営者セミナー



講師：一橋克也

セミナー内容

- 創業51年目、4代目社長の私は会社をつぶしました「私の倒産ものがたり」
- 倒産原因は「金」ではなく「人」だった！
破産管財人から「計画倒産だ！」と訴訟に
- 生き残る会社は「金」「自己資金」があって当たり前
しかし「人」「組織」で失敗する
- あなたの会社の安全度チェック
- 「へたな大将、敵より怖い」
- 社長だから社員は付いてくる、は幻想
- 人と組織マネジメント下手は危機で死ぬ
- 人と組織マネジメント5つのポイント
- 生き残る会社はこうやってつくる

お問い合わせはこちら

企業名・お名前・連絡先をお知らせください。
FAX、メールをいただいた場合48時間以内にご連絡いたします。

☎ 089-932-7760 月～金 9:30～18:00 FAX 089-932-7760 ✉ info@sr-hitotubashi.com メールアドレスQRコード→



※会場に来られる方は、必ずマスク着用をお願いします。

ひとつばし社会保険労務士事務所
ブリッジコンサルティング株式会社

〒790-0911
愛媛県松山市桑原 7-5-13
TEL/FAX 089-932-7760
http://sr-hitotsubashi.com



社長！ピンチに強い 会社のつくり方を知っていますか？

ひとつばし語録

「僕は創業51年の会社をツブしました。倒産させました。でも、実は資金は何とかなったんです。売り上げが急減しましたが、資金だけなら何とかできた、と今でも思う。」

「僕が社長として決定的にダメだったこと、それは人と組織のマネジメントがまったくわかっていなかったということなんです。採用なんてまったくわからない、組織と社員の把握のしかたもわからない、こんな社長の下で、誰がついてきてくれますか？」

「僕はいまでもたまに夢に見るんです。会社の食堂に社員一同集めて即日解雇を言い渡した時の社員の表情を。僕の原点はすべてそこにあるんです。」

「社長だから、こちらのいうことを聞いてくれるなんて甘いです。」「聞いてるフリしてる」だけかもしれません。少なくとも、かつての僕はそうでした。」

「社員の能力と適性をちゃんと把握できていない社長の言うことなんて、聞くどころか、状況が深刻になればなるほど、日ごろのウツプンがふき出してきます。」

「最後まで一緒に戦う、って言ってた取締役の叔父に真っ先に逃げられました。これが実力です。」

「だから、人と組織のマネジメントってめちゃくちゃ重要なんです。」

「私は、創業51年の会社を4代目で倒産させた、社会保険労務士の一橋克也です。」

ひとつばし かつや

一橋 克也



ひとつばし社会保険労務士事務所 所長
ブリッジコンサルティング株式会社 代表取締役



「会社を強くする
パーソナリティマネジメント」
著：一橋克也（セルバ出版）

大学卒業後、大手メーカーでエンジニアとして勤務後、家業（電機機器製造）を継ぐために、愛媛にUターン。30歳で4代目社長に就任。しかし2008年のリーマンショックにより、売上6割減。不眠不休で走り回るが2009年5月に倒産。40名の全社員を食堂に集めその場で即時解雇通告をした。その後、破産管財人から訴えられ被告となる。生きる意味を失い自殺も考えた。残務整理中、再チャレンジを決意。2011年11月社会保険労務士の資格を取得。同年12月、ひとつばし社会保険労務士事務所開業。現在に至る。

ひとつばし社会保険労務士事務所
ブリッジコンサルティング株式会社

〒790-0911
愛媛県松山市桑原 7-5-13
TEL/FAX 089-932-7760
<http://sr-hitotsubashi.com>

